

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 大屋

会議名: 令和4年度 第1回守山学区まるごと活性化プラン A プロジェクト会議

日時: 令和4年5月28日(土)午前10時から

場所: 守山会館2階 図書室

出席者: 井上代表、徳富、竹村、林、中島、十河、余川 (守山会館)川上、大屋

使用資料: 令和4年度活動計画、各委員の検討状況、わがまちミーティングについて

議題

今年度の取組について

1. 自治会の課題解決に向けた検討 2. わがまちミーティング

会議要旨

内容

1. 自治会の課題解決に向けた検討

(1) 民生委員・児童委員、福祉協力員、健康推進員に関する関係機関からの状況報告について

【意見等】

●全体について

(代表) 10年前から各委員のあり方について検討してまいりました。今年度前期と次年度前期にかけて提言書をまとめ、関係機関へ提出したいと思う。

また、SDGsの観点から、持続可能な取り組みが言われているが、どこも後継者・なり手不足に悩まされている。しかし、誰もが歴代から続いてきた役割を自分の代で終わらせるわけにはいかないという気持ちで、苦勞して後継者を探されている状況。こうした状況が少しでも改善されればと思い、皆様と意見を交わしていきたい。

●健康推進員について

(PJ委員) 健康推進員が何をするかわからない。

(PJ委員) コロナ予防に関する啓発など今の時代に合ったことを実施できれば、健康推進員になった方もやりがいを感じると思うが、結局これまでの踏襲や会議に出席するだけになってしまっていると感じる。

(PJ委員) 私の地域の健康推進員は、行事の中で血圧測定を行ったり、親子ほっとステーションに参加したりしている。担当課からの回答で「健康推進員の負担を軽減するため、部会間の連携を強化」とあるが、部会間の連携で効果が表れるか疑問。

●福祉協力員について

(PJ委員) 福祉協力員が地域の見守りを行うことで、民生委員の負担軽減につながるとあるが、今すでに実施している。すこやかサロン等の案内を持っていくときに、その方の健康や様子を確認している。

●民生委員・児童委員について

(PJ委員) 補助金の関係で、実績入力をしなければいけないのが大変。しかも、概算払いのため、い

ったん受け取った補助金を返金しなければならず、特に高齢の方だと苦勞されているイメージがある。

2. わがまちミーティング

(PJ 委員) 自治会単位での実施を検討してはどうか。学区単位では大きすぎるので、身近な自分たちの問題として話し合いやすい。

(PJ 委員) 私の自治会では、年齢や性別をバランスよく構成して、役員以外のメンバーを呼んでこれから先の 10 年でどういう自治会を作っていきたいか話し合い、計画を作った。そのときに社会福祉協議会が作成した要項を参考にしたが、この通りに行うのはなかなか難しいと感じた。自治会独自のプランニングが必要かもしれない。

(PJ 委員) 自治会館を開放しているものの、なかなか役員以外は集まりにくいのが現状。オープンカフェを作ったり、趣味のサークルを作ったりしてはどうか、と私の自治会で検討している。

決定事項	・各委員に関する関係機関からの検討状況については、今後も報告をする。 ・次回会議 7 月 2 日 (土) 午前 10 時から
次回以降について	・民生委員・児童委員、健康推進員、福祉協力員のあり方検討会の状況報告について ・わがまちミーティングの開催有無、実施時期等の検討